

とばしらじん じゃ

①戸柱神社

航海安全・大漁の神様である戸柱神社は海潟地区最北の桜島口にありす。もと桜島の瀬戸海峡に面した戸柱鼻にありす。大正噴火の熔岩が流れ出てわずかに埋め残してありす。平成7年(1995)3月、早崎大橋完成に伴い、現在地に再建されす。



②橋の欄干

昭和18年(1943)5月、付近に海潟造船所が作られた際、鶴田川の河道を約100メートル北側へ移したコンクリートの橋の名残り。脇登の旧道に残されています。

【川崎正一氏宅の西側】



③海潟造船所跡

太平洋戦争中、脇登・迫田地区に昭和18年(1943)7月23日、

「海潟造船株式会社」

が設立されす。木造機帆船「第二十一郵船丸」などが建造され、海軍の徴用船として活動しす。造船



所では従業員約2千名が働いてありす。終戦後、枕崎台風や桜島昭和噴火などの被害により昭和21年(1946)11月に解散しす。